

「後志利別川」の清掃活動 後志利別川清流保護の会

7月7日、後志利別川清流保護の会が中心となり、約40名が参加し北檜山区真駒内サケ公園で後志利別川の清掃活動が行われました。

河川清掃は「河川愛護月間」の取り組みの一環として行われており、ビニール袋を手には河川敷を歩きゴミを拾い集めました。

この取り組みにより、近年では平成21・22年に2年連続、また通算12回全国一級河川の中で最もきれいな河川に選ばれています。



草刈り・除草・グラウンド整備 (株)三和建設/(株)伊関組/(有)マーク

(株)三和建設が大成野営場の草刈

5月24・25日、(株)三和建設が大成野営場の草刈りを行っていただきました。観光シーズンに向け町内外の利用者が安全に楽しめるように、2日間にわたり行われました。

(株)伊関組と(有)マークが北檜山保育所内の除草とグラウンド整備

6月29・30日、(株)伊関組と(有)マークが北檜山保育所内の除草とグラウンド整備を行っていただきました。7月7日の運動会では、きれいになった園庭で子ども達も元気いっぱい走ったり、踊ったり楽しく過ごすことができました。



5月24・25日、大成野営場の草刈り作業のようす



6月29・30日、北檜山保育所内のグラウンド整備と除草作業のようす

「せたな町地球温暖化対策推進実行計画」を実施しています

温室効果ガス5.32%削減

この計画は、平成19年度温室効果ガス排出量を基準年度として、平成21年度から25年度までの5年間で二酸化炭素の総排出量を5%削減する内容となっています。

平成23年度のCO2排出量は4,192,509.7kgで、基準年度の排出量4,428,310.0kgに対し235,800.3kgの削減量で、削減率は5.32%と目標を上回る結果となりました。

地球温暖化は目に見えないため、深刻な状況が実感できません。23年度においては目標を上回る削減率となりましたが、今後も更なる温室効果ガス排出量の抑制を推進していきます。

地球温暖化対策は、地球規模の環境問題であり、一人ひとりが省エネ意識を持つことが大切です。2～3ページで紹介した節電対策やゴミの分別など、家庭でも簡単にそして財布にもやさしい取り組みがたくさんあります。皆さんも小さなことから実行してみませんか？

■町は、「地球温暖化対策の推進に関する法律」にもとづき、地球温暖化対策の推進を目的とした「せたな町地球温暖化対策推進実行計画」を、平成20年度に計画し、温室効果ガスの排出量削減に取り組んでいます。

■冷暖房温度の適正管理、公用車の低公害車の計画的な購入など、環境に対する負担を減らす取り組みに努めています。

せたな町の温室効果ガス排出量（平成21～23年度）

調査項目	基準年（平成19年度）		平成21年度		平成22年度		平成23年度	
	使用量	CO2排出量 (kg-CO2)	使用量	CO2排出量 (kg-CO2)	使用量	CO2排出量 (kg-CO2)	使用量	CO2排出量 (kg-CO2)
ガソリン	46,686.2 l	108,390	37,714.9 l	87,561.2	38,059.3 l	88,360.8	36,425.6 l	84,567.9
灯油	258,230 l	642,859	270,474.0 l	673,340.5	276,912.0 l	689,367.8	258,825.9 l	644,342.8
軽油	2,927.6 l	7,668	8,557.8 l	22,415.0	10,834.3 l	28,377.7	9,297.6 l	24,352.7
A重油	652,500 l	1,768,034	619,290.0 l	1,678,046.8	609,947.0 l	1,652,730.7	587,102.5 l	1,590,830.5
LPG	2,782.8 m³	8,349	7,288.9 m³	21,868.8	3,979.8 m³	11,940.5	3,729.7 l	11,190.2
電気	3,952,004 kWh	1,893,010	3,755,161.0 kWh	1,798,722.1	3,914,186.0 kWh	1,874,895.1	3,835,544.0 kWh	1,837,225.6
CO2排出量		4,428,310.0 kg		4,281,954.4 kg		4,345,672.6 kg		4,192,509.7 kg
対基準年削減量	(削減率)	(削減量)	▲3.30%	▲146,355.6 kg	▲1.87%	▲82,637.4 kg	▲5.32%	▲235,800.3 kg

より素早くより正確に



北檜山中学校の敷地内に設置された「多機能型地震観測装置」

「多機能型地震観測装置」
気象庁が発表する
緊急地震情報の発信地点

日本海側や海溝型大地震の緊急地震速報を、より早くより正確に皆さんにお知らせするため、北檜山中学校の敷地内に「多機能型地震観測装置」が設置されました。これは、地下100m地点に計器を設置し、震度演算や緊急地震速報処理をして気象庁に送信する装置で、全国40か所に設置するうちの1か所とします。

設置されたものは、地震情報を素早くキャッチし、皆さんにお知らせする緊急地震速報や津波警報・注意報の発表に役立てられます。なお、観測した震度は「せたな町北檜山区豊岡」として、7月3日から気象庁が発表する地震情報に利用されています。

区分	氏名
公選	大 東 満 彦
	細 川 稔
	照 井 清 一
	大 口 賢 一
	原 田 喜 博
	三 上 博 則
	横 山 一 康
推薦	大 津 哲 雄
	武 山 協 光
	江 口 君 夫 (道南農業共済)
	酒 井 誠 一 (土地改良区)
	平 田 克 則 (JA新函館若松)
	横 道 重 人 (せたな町議会)
	本 井 治 (JAきたひやま)



6月18日、当選証書が授与されました

合併後3回目となる、せたな町農業委員会委員選挙（6月17日執行）は、立候補者の数が定数の9名を超えなかったため、無投票で当選者が決まりました。農業委員会委員は、この9名の立候補者の他、団体からの推薦5名の合計14名により構成されます。14名の委員の皆さんを紹介します。

せたな町農業委員会委員が決まりました